



香木会20周年・香木会展10回記念展

と き:平成 27 年 5 月 15 日(金)~17 日(日)

と ころ:岐阜市民会館 2 階 展示ギャラリー



岐阜県の教員を辞めてから香木会を発足し、20年、香木会展10回を迎えることが出来ました。3年前の9回展で辞めるつもりでしたが、切りのいい10回迄やりましょうということになり、今回は記念展として頑張りました。テーマは、「感謝のメッセージ」として今日迄続けて来られたこと、家族や仲間の応援で続けて来られたことに感謝したメッセージを題材にして、書作しました。パネル作品の表具も自分達でやりました。小作品も自分で表具し、1人2点以上作りました。また、今回力を入れて制作したのは、古典の臨書の共同作品です。19人全員で仮名と漢字の2種類を書きました。仮名は「継色

紙」を半切の2分の1に拡大臨書し、「継色紙」の原色もそのまま再現しました。漢字は「争座位稿」と「金文」に分かれ半切2分の1か3分の1に1字か2字を書き、手作り屏風に仕上げました。

記念展ということで、今までの9回の展覧会を振り返り、写真とその時展示した一部を展示しました。香木会員も20年の間に出入りがあり、自分達も整理しながら、懐かしく思い出されました。弱小社中ですが、毎回テーマを設けて、様々なものに書作してきたものを見て頂きました。

今回3回目のパフォーマンスも会場でさせていただきました。会員の方7名で生きものがかりの「ありがとう」の曲を今回のテーマに合わせて替え歌にし、曲を流しながら書きました。私は「感謝のメッセージ」を「希空」の生演奏で書きました。沢山の方に見て頂き大変幸せなひと時でした。

会期中には加藤裕先生はじめ、東海創玄の会員の方にお越し頂きまして心よりのお礼申し上げます。少し休みを頂き、皆でよく話し合いこれからの香木会の方向を決めていきたいと思っています。御支援頂き有難うございました。

(佐々木香魚 記)